

# 日本経済の現状と今後の見通し

～「踊り場」局面から徐々に持ち直しへ～

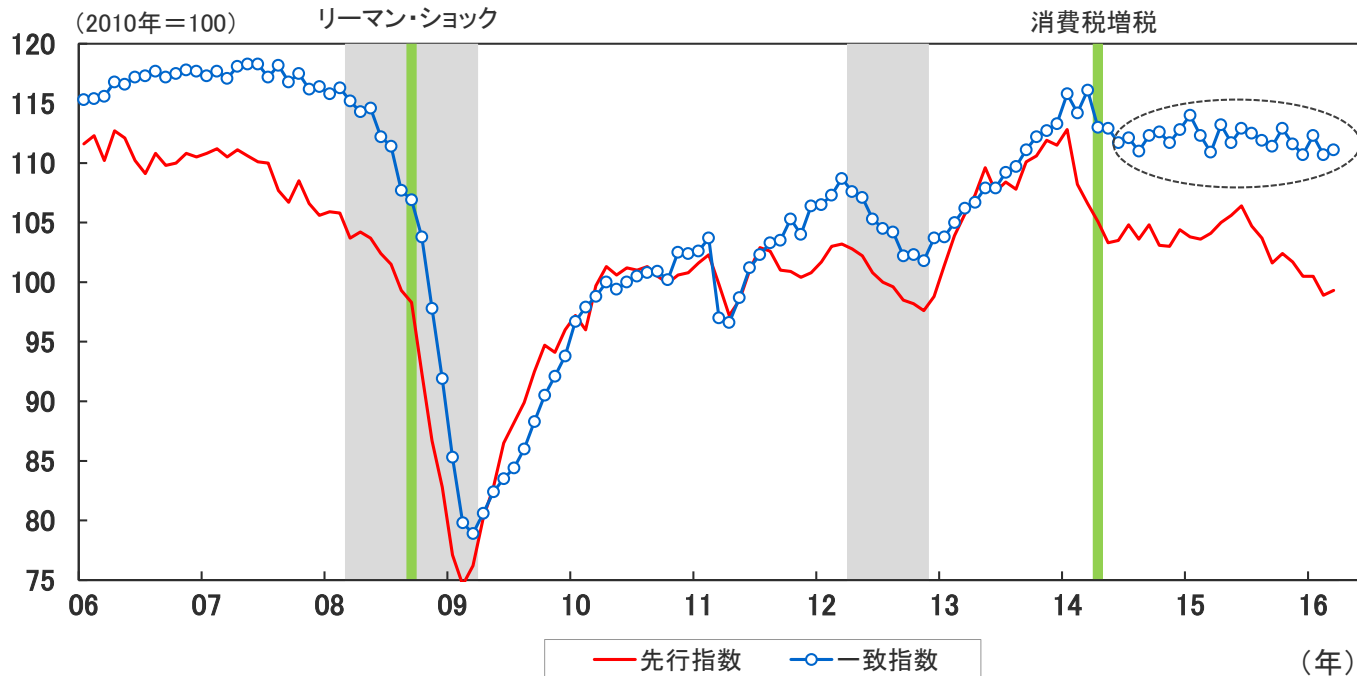
大和総研  
シニアエコノミスト  
長内智

# 本日のポイント

1. **日本経済は「踊り場」局面が継続**
2. **先行きの日本経済は徐々に持ち直し**
3. **消費税増税の延期と日本経済**

# 日本経済の現状認識(1)～景気は「踊り場」局面

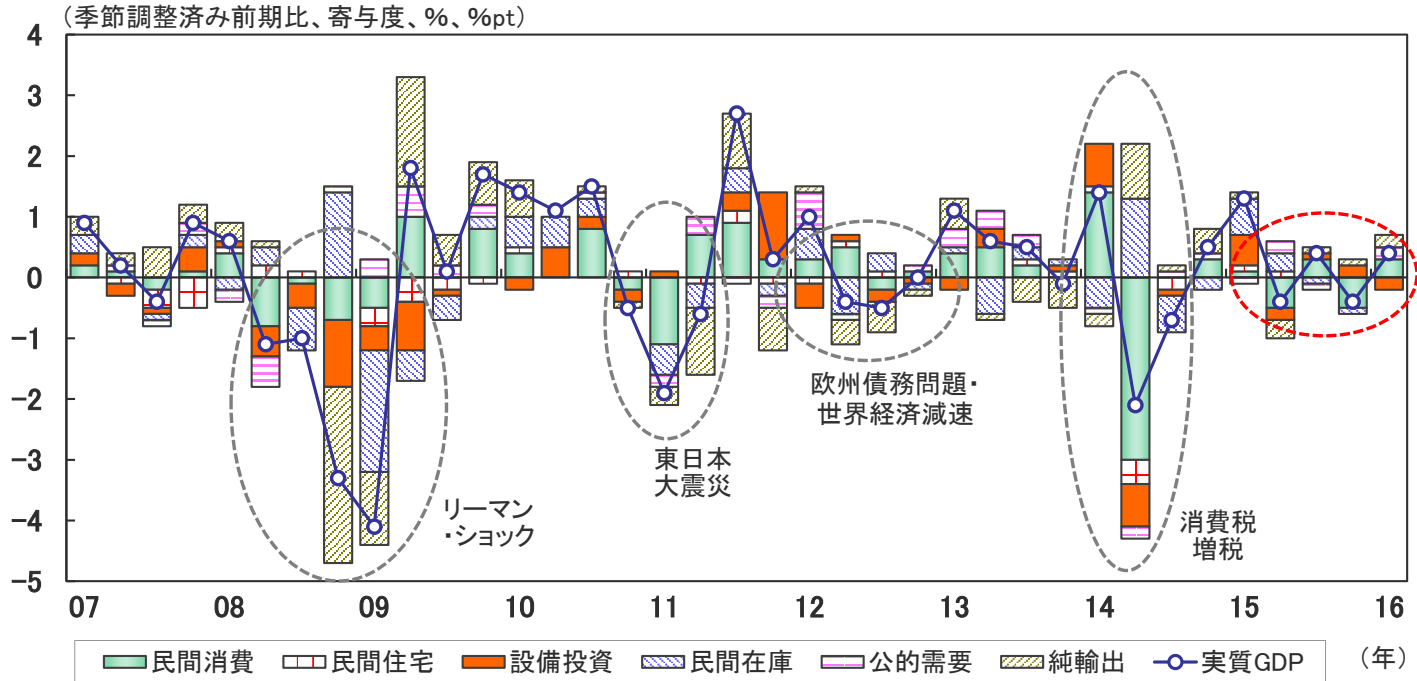
景気動向指数:CI



(注)シャドーは景気後退期。  
(出所)内閣府より大和総研作成

# 日本経済の現状認識(2)～実質GDPは一進一退

実質GDP成長率と寄与度



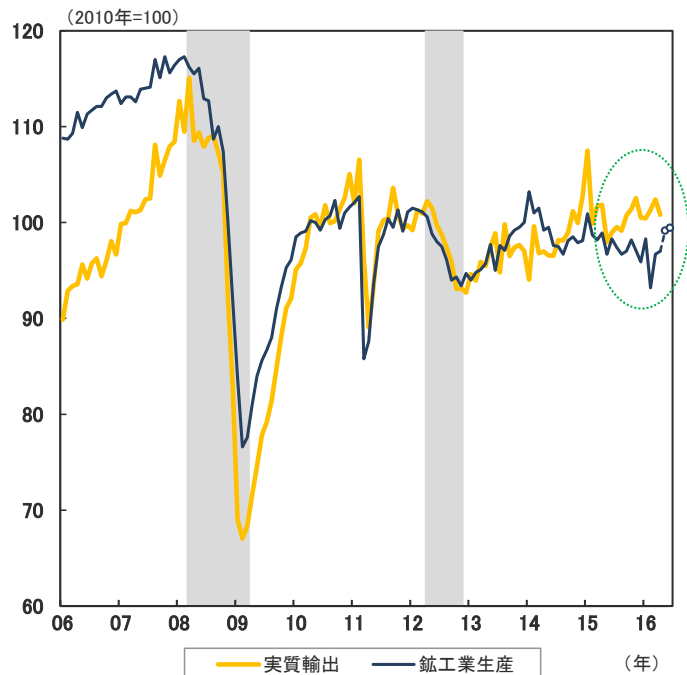
(出所)内閣府より大和総研作成

## 日本経済の現状認識～主な論点

- ① 海外経済の減速が輸出(財)の重石
- ② 節約志向、耐久財の不振で消費が停滞
- ③ 堅調な企業収益の割に投資は控え目
- ④ 良好な雇用・所得環境が下支え役

# 輸出と個人消費

## 輸出と生産

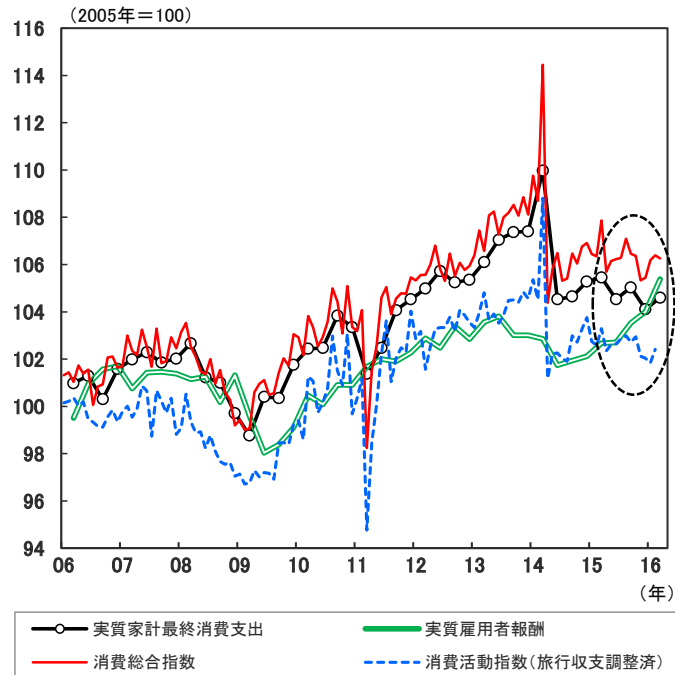


(注1)シャドーは景気後退期。

(注2)鉱工業生産の直近2カ月は製造工業生産予測調査で延長。

(出所)経済産業省、内閣府、日本銀行より大和総研作成

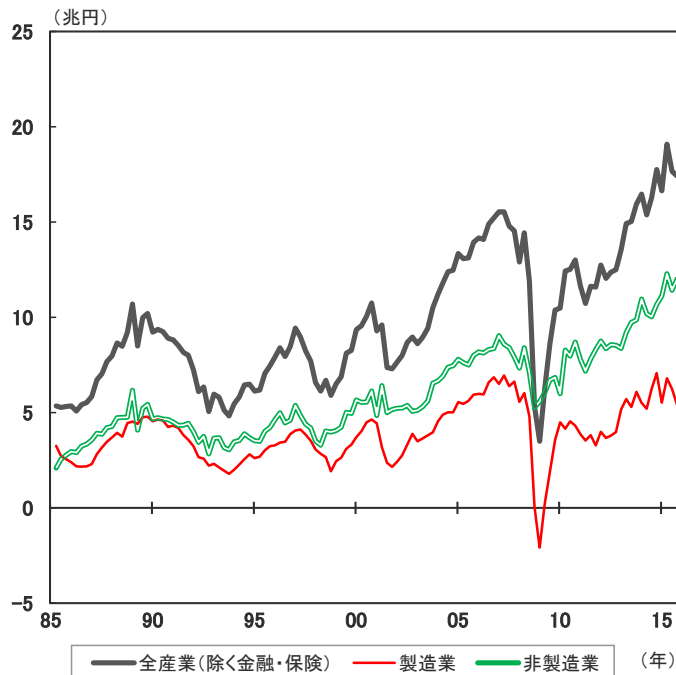
## 各種消費指標と雇用者報酬



(出所)内閣府、日本銀行より大和総研作成

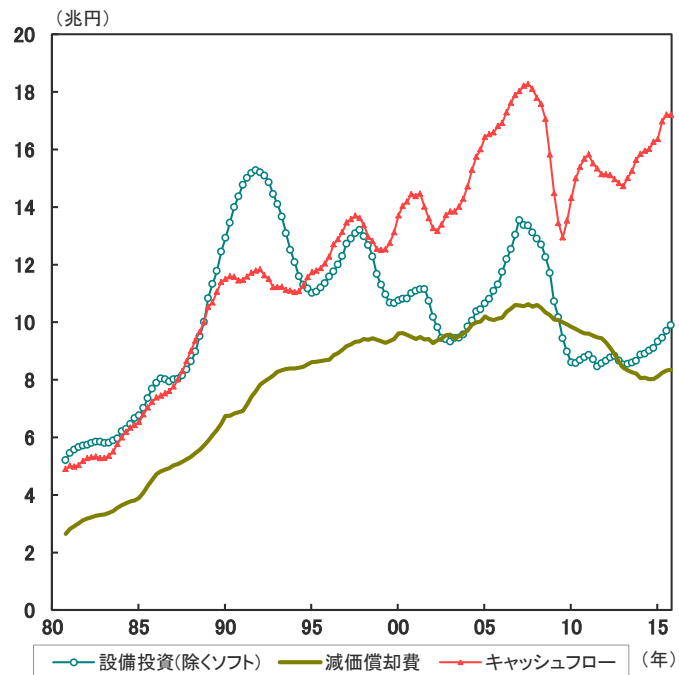
# 企業収益と設備投資

経常利益: 全規模全産業(金融・保険除く)



(出所)財務省より大和総研作成

設備投資等: 全規模全産業(金融・保険除く)



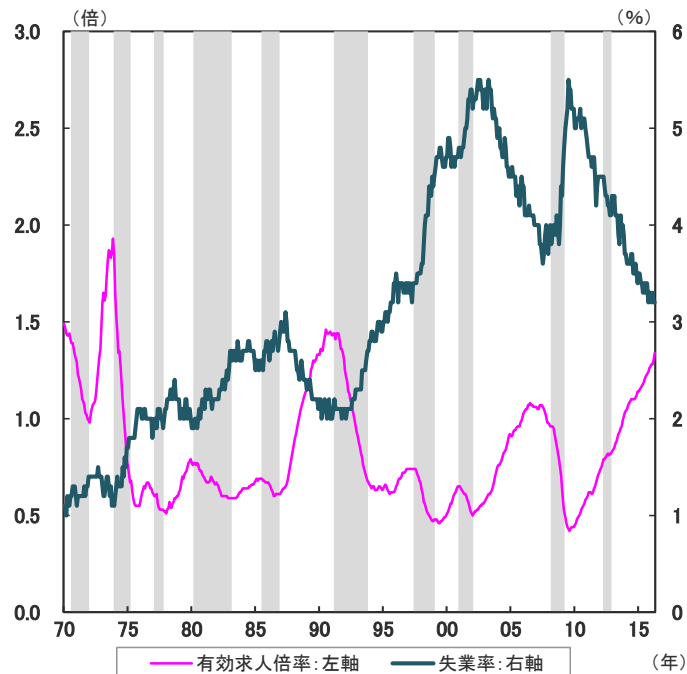
(注1)キャッシュフローは、経常利益/2+減価償却費。

(注2)4四半期移動平均値。

(出所)財務省より大和総研作成

# 雇用・所得環境

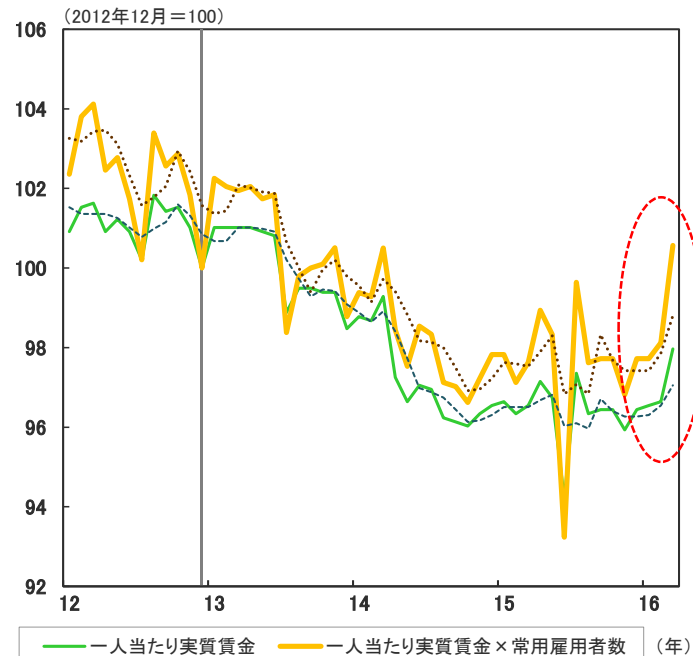
## 失業率と有効求人倍率



(注)シャドーは景気後退期。

(出所)厚生労働省、総務省、内閣府より大和総研作成

## 一人当たりとマクロの実質賃金



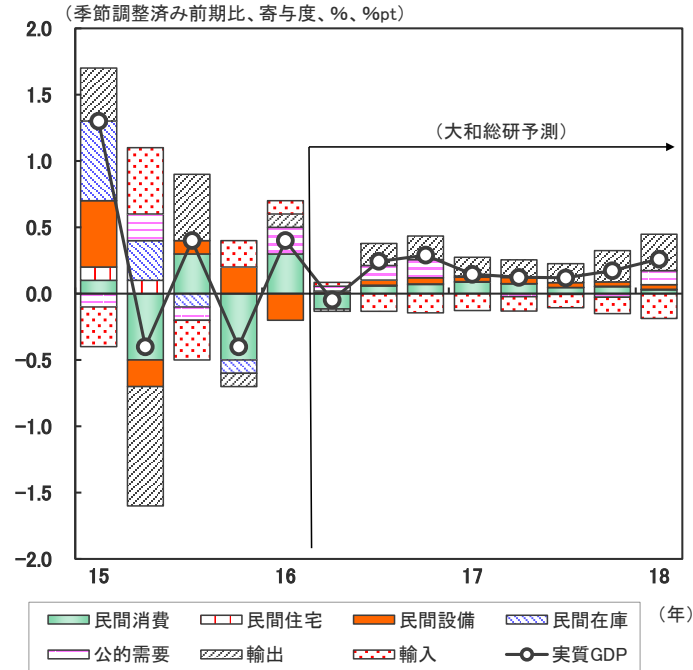
(注)現金給与総額ベース、事業所規模5人以上、点線は3ヵ月移動平均値。

(出所)厚生労働省より大和総研作成

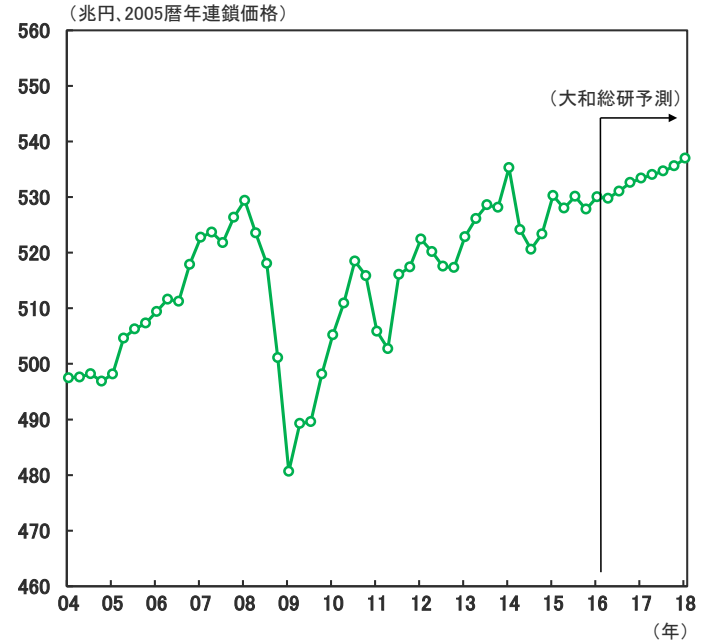


# 日本経済の先行き～徐々に持ち直す見通し

## 実質GDP成長率と寄与度



## 実質GDP



# 日本経済の先行き～主な論点

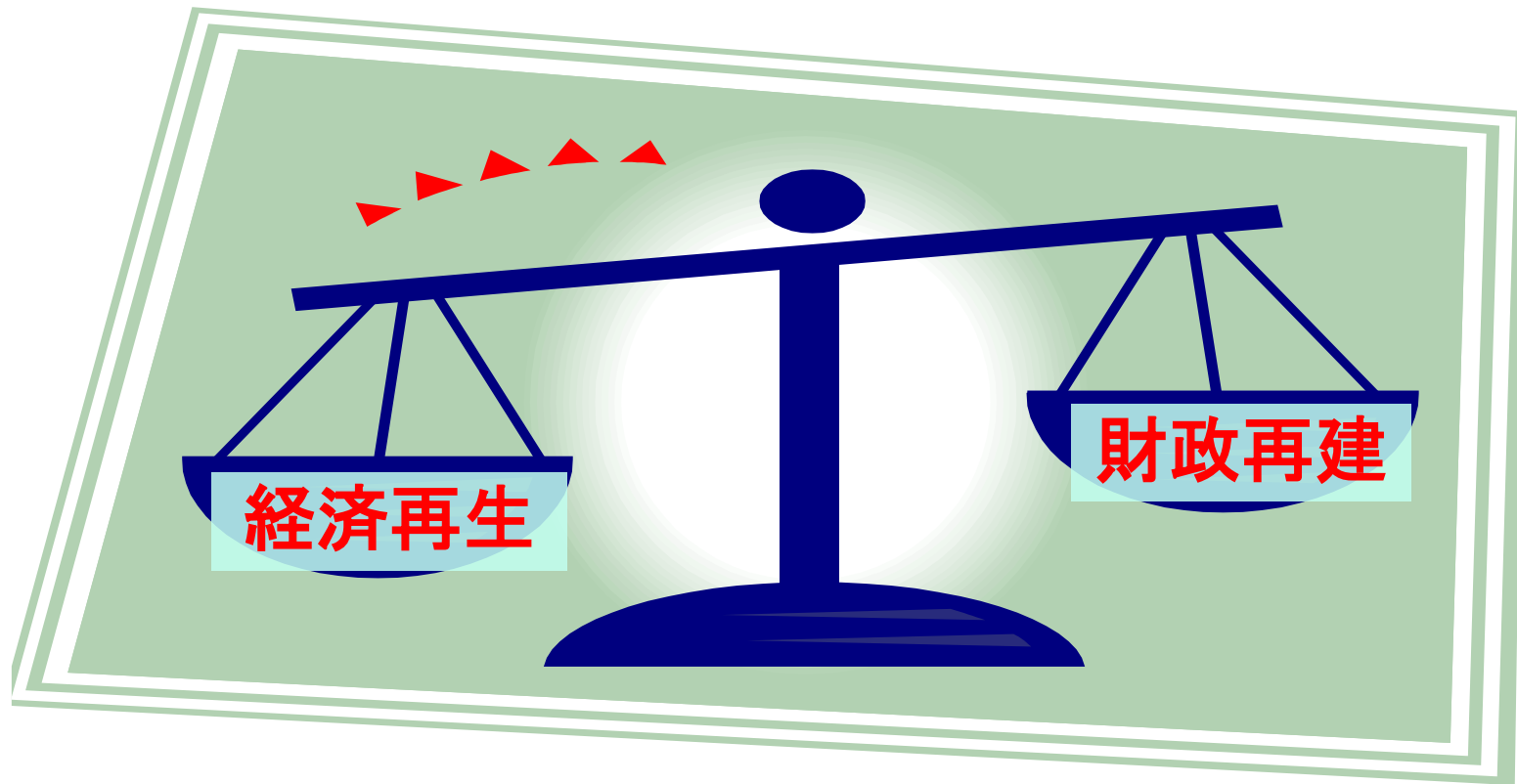
## <下支え要因>

- ① 良好な雇用・所得環境が継続
- ② 非製造業を中心に企業収益は堅調
- ③ 復旧・復興需要が徐々に顕在化
- ④ 海外経済も緩やかに改善する見込み

## <リスク要因>

- ① 中国経済の下振れ懸念が残存
- ② 米国の金融政策と大統領選挙の行方
- ③ 円高進行による企業収益の下振れリスク

# 消費税増税の延期と日本経済～両天秤



# 消費税増税の延期と日本経済～主な論点

## 【主なポイント】

- ① 増税延期で、個人消費が下支えされる効果
- ② 「財政問題」の先送りで、将来リスクが一層高まる

## 【今後の焦点】

- ① 「経済再生」を実現するための処方箋(経済対策)は？
- ② 「財政再建」の道筋をしっかりと示せるか？